

広報 にいかっぷ

2016 2017

12・1

合併号
No 607



イルミネーションフェスタ

12月3日、道の駅構内でイルミネーションの点灯式が開かれました。カウントダウンに合わせ灯りがともると、あたりは歓声を包まれ、子ども達は光りのトンネルの中を、笑顔でくぐり抜けていました。

謹んで新春のお慶びを申し上げます

新冠町長 小竹 國昭



新年あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、希望に満ちた、輝かしい新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げますとともに、日頃から町政に対する格別なご理解とご協力に深くお礼申し上げます。

はじめに、昨年8月の台風で被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。昨年8月は、北海道に3つもの台風が上陸し、8月23日には、台風9号が新ひだか町付近に上陸し当町にも大きな被害をもたらしました。

主な被災状況としては、土木施設では道路の冠水や流出、農業被害として田・畑・草地・ビニールハウスへの土砂の流入、また、水道施設への被害や漁業被害、住宅への被害も多数発生しました。幸いにも人的被害はありませんでしたが、被害総額は10億円を超えるなど、大きな災害となりました。

町といたしましては、現在も通行止めとなっている道路があることから、一日も早い完全復旧に向け取り組むとともに、危機管理体制の充実に努め、町民の皆さんが安全安心で暮らせるよう、災害に強いまちづくりに向け取り組んでいきます。

昨年の話題としましては、10月に平成27年度国勢調査の結果が公表されました。

当町の人口は55,922人で、平成22年からの5年間で1,833人減少し、減少率は3.2%という結果となりました。これは、人口増加に転じることはできなかったものの、全道179市町村では21番目に減少率が低く、日高管内では最も減少率が低い自治体という結果となり、平成19年から続けてきた定住移住施策が一定の成果を見せたと考えております。

人口減少・少子高齢化の問題に対しましては、昨年、有識者会議や町民の皆さまとの意見交換を経て地方創生に向けた「人口ビジョン」と「総合戦略」を策定したところでありますので、この計画に基づき、引き続き人口確保対策を進めてまいります。

第一次産業の分野では、基幹作目であるピーマンが、作付面積の増加により、販売額は前年の販売記録をさらに更新し6億6,428万円となり、肉用牛につきましては、主力の黒毛和牛の素牛販売が市場での高値取り引きにより、前年の売却額を1億5,000万円ほど上回る7億5,598万円、肥育牛販売が売却頭数の増加により、前年の売却額を4,400万円ほど上回る1億8,221万円となりました。

また、軽種馬におきましても、軽種馬市場に明るい兆しが見えており、昨年の北海道市場における町内生産馬の販売取り引きは、前年売却額を2億8,789万円ほど上回る13億9,773万円という結果となっており、生産者のご努力や関係機関の振興策が着実に実を結んでいると考えております。

さらに、文化やスポーツの分野におきましても、全国や全道の大会に出場し素晴らしい成績を収められるなど、町民の皆さまが目覚ましい活躍をされたことは大変に喜ばしいことであり、新冠の誇りであります。

本年におきましても、町民の皆さまと一体となったまちづくりを行い、「小さくてもキラリと光るまち」「小さいからこそできる心あたたかいまち」の実現に向け取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、本年が町民の皆さまにとって、健康で幸多き飛躍の年となりますよう、ますますのご発展をご祈念申し上げます。年頭の挨拶といたします。

議会

- 第4回定例会 -

12月13日に招集された第4回定例町議会は、16日、全日程を終えて閉会しました。定例会では、町長、教育長の行政報告のほか、補正予算などが審議されました。町長と教育長の行政報告(抜粋)についてお知らせします。

町長行政報告

1 台風9号による公共土木施設災害復旧事業の査定結果について

11月14日から18日まで、国土交通省北海道開発局と財務省北海道財務局立ち会いのもと、河川災害申請箇所数28箇所、申請額3億781万1千円、道路災害申請箇所数10箇所、申請額1億273万8千円、合計38箇所、申請額4億105万4千9百円を査定を終えており、決定額は4億486万4千円を査定率は98・62%という結果になりました。復旧工事は、年度内完成、あるいは繰越明許費などにより、早期完成を目指しているところですが、道路通行不能区間は繰越明許費により来年3月上旬に発注を予定し、7月頃を目途に開通させたいと考えているところで、今しばらく不便をお掛けすることとなりますが、ご理解を賜りたいと存じます。

2 台風10号による流木処理について

北海道太平洋側を台風10号が通過したことにより、本町地区海岸には高波が間断なく押し寄せ、防波堤を乗り越えた高波が多く、流木を打ち上げる流木被害をもたらしました。打ち上げられた流木は、台風の再来によるさらなる押し上げ被害が懸念されたことから、台風通過後、集積作業を即座に実施し、9月3日に作業を終えております。打ち上げられた流木の総量は、10トトラック20台分に及び、海岸取付け道路東端の町有地内に一時仮置きをした後、流木などの回収処理を行なう、ひだか南森林組合の協力により、流木の一部回収処理を10月4日から13日まで行ったところでございます。当森林組合による回収が不能であった流木については、町内回収業者による回収処理を行ない、10月29日全ての流木処理を終えているところでございます。

3 高江地区排水樋管の管理について

8月22日から23日にかけての台風9号による災害発生時に、町の樋管管理が原因で放牧地が冠水する被害を受けたことから、被災農家から損害賠償請求の意思が示されたところでございます。その後、11月7日付けにて、被災農家が依頼した弁護士から町に対し、弁護士が代理人となり対応することになる受任通知が送付されてきました。それを受けまして町は、11月8日に町村会顧問弁護士に対し、正式に本件の解決を依頼する意思を伝え、11月9日付けにて、委任契約を締結しております。今後は、双方の弁護士が法律に照らし合わせながら損害賠償請求などの精査をし、本件の決着を目指して行くことになるかと考えておりますが、被災農家に対しては、できるだけ速やかに、誠実に対応して参りたいと考えているところでございます。

9 独身産業後継者の婚活イベント開催結果

独身の産業後継者を対象とした婚活イベント「婚活ツアーinにいかつぶ」を10月1日から2日にかけて、1泊2日の日程で開催いたしましたので、ご報告いたします。本年度のイベントには、農業者6名、漁業者1名、商工業者3名の合計10名の男性後継者と、女性1名は町内からの参加者1名を含む17名が参加し、男性後継者が企画したピーマン

10 平成28年度一次産業の概況について

果、日高町村会7町と文京区が今後、連携・交流を推進することを確認いたしました。8 平成28年給付金事業の支給結果 今年度の実施に当たっては、臨時福祉給付金は3千円、低所得の高齢者向けの給付金及び低所得の障害・遺族基礎年金受給者向けの給付金は、それぞれ3万円の支給額をもって実施されました。支給結果ですが、臨時福祉給付金は支給対象者1228人に対し、1124人の方が支給を受け、支給総額337万2千円、支給率91・5%となりました。低所得の高齢者向けの給付金は、支給対象者717人に対し、708人の方が支給を受け、支給総額

平成28年度一次産業の概況

農産部門					
品名	区分	単位	平成27年度	平成28年度	前年対比
水稲	収量	kg	666,750	574,200	△92,550
	販売金額	円	125,901,406	119,872,924	△6,028,482
そ菜計	販売金額	円/kg	188.8	208.8	20.0
	販売単価	円	747,668,389	775,844,415	28,176,026
そ菜の内ピーマン	収量	kg	1,603,274	1,811,673	208,399
	販売金額	円	635,814,144	664,287,620	28,473,476
	販売単価	円/kg	396.6	366.7	△29.9
	販売率	%	61.0	62.5	1.5
畜産部門					
品種別	区分	単位	平成27年度	平成28年度	前年対比
サラブレッド	売却頭数	頭	247	247	0
	売却額	千円	1,109,840	1,397,736	287,896
	1頭当平均売却額	千円	4,493	5,659	1,166
	売却率	%	61.0	62.5	1.5
水産部門					
品名	区分	単位	平成27年度	平成28年度	前年対比
生産乳量・乳代	乳量	t	8,317	8,013	△304
	乳代	千円	728,199	716,179	△12,020
肉用牛関係(黒毛和牛・交雑種)	売却頭数	頭	1,721	1,167	△554
	売却額	千円	986,453	977,583	△8,870
水産部門					
魚種	区分	単位	平成27年度	平成28年度	前年対比
秋さけ	数量	kg	694,243	430,571	△263,672
	金額	円	353,138,611	300,305,680	△52,832,931
	kg当単価	円/kg	509	697	188
たこ	数量	kg	100,650	124,325	23,675
	金額	円	48,889,280	55,911,227	7,021,947
	kg当単価	円/kg	486	450	△36
こんぶ	数量	kg	9,479	980	△8,499
	金額	円	10,923,633	1,081,486	△9,842,147
	kg当単価	円/kg	1,152	1,104	△48

により、本町地区海岸には高波が間断なく押し寄せ、防波堤を乗り越えた高波が多く、流木を打ち上げる流木被害をもたらしました。打ち上げられた流木は、台風の再来によるさらなる押し上げ被害が懸念されたことから、台風通過後、集積作業を即座に実施し、9月3日に作業を終えております。打ち上げられた流木の総量は、10トトラック20台分に及び、海岸取付け道路東端の町有地内に一時仮置きをした後、流木などの回収処理を行なう、ひだか南森林組合の協力により、流木の一部回収処理を10月4日から13日まで行ったところでございます。当森林組合による回収が不能であった流木については、町内回収業者による回収処理を行ない、10月29日全ての流木処理を終えているところでございます。

8月22日から23日にかけての台風9号による災害発生時に、町の樋管管理が原因で放牧地が冠水する被害を受けたことから、被災農家から損害賠償請求の意思が示されたところでございます。その後、11月7日付けにて、被災農家が依頼した弁護士から町に対し、弁護士が代理人となり対応することになる受任通知が送付されてきました。それを受けまして町は、11月8日に町村会顧問弁護士に対し、正式に本件の解決を依頼する意思を伝え、11月9日付けにて、委任契約を締結しております。今後は、双方の弁護士が法律に照らし合わせながら損害賠償請求などの精査をし、本件の決着を目指して行くことになるかと考えておりますが、被災農家に対しては、できるだけ速やかに、誠実に対応して参りたいと考えているところでございます。

2124万円、支給率98・7%であり、また低所得の障害・遺族基礎年金受給者向けの給付金については、支給対象者74人に対し、74人の方が支給を受け、支給総額222万円、支給率100%となっております。9 独身産業後継者の婚活イベント開催結果 独身の産業後継者を対象とした婚活イベント「婚活ツアーinにいかつぶ」を10月1日から2日にかけて、1泊2日の日程で開催いたしましたので、ご報告いたします。本年度のイベントには、農業者6名、漁業者1名、商工業者3名の合計10名の男性後継者と、女性1名は町内からの参加者1名を含む17名が参加し、男性後継者が企画したピーマン

収穫体験やパークゴルフ、そば打ち体験のほか、町内の観光施設巡り、交流パーティーを通して懇親を深めました。参加された男性も当町の紹介や自らの経営の話を交えながら積極的に会話を盛り上げ、女性をリードする様子が見受けられ、終始和やかな雰囲気の中でイベントを終えることができました。10 平成28年度一次産業の概況について 別表のとおり。

4 J R日高線の復旧に向けた取り組みなど 「J R日高線自治体協議会」の第6回目となる会議が、去る11月7日に開催され、J R日高線を持続的に維持するための費用負担などについて、J R北海道から正式に提案のあった、沿線自治体の費用負担13億4千万円または、上下分離方式について、協議会前に各町の考えを確認したところ、各町とも同様の考え方でありましたので私が代表して、費用負担については、厳しい財政状況の下で将来にわたって多額の金額を負担し続けることはできないこと。また、上下分離方式についても、線区が長く老朽化している施設を保有し維持することはできない旨を正式に回答いたしました。

5 日高自動車道「厚賀静内道路」について 厚賀静内道路は、高速ネットワークの拡充による近隣都市間の連絡機能の強化を図り、地域間交流の活性化や国際拠点港湾苫小牧港、拠点空港新千歳空港などへの物流効率化などの支援を目的に、厚賀インターチェンジ(仮称)から静内インターチェンジ(仮称)に至る15kmの区間で、設計速度80km/h、道路幅員13.5m完成2車線となっております。事業の進捗状況ですが、平成25年度から新厚別川橋下部工事などが着工され、その後大狩部橋下部工事、節婦川橋下部工事などが順次着工し、本年10月1日には大狩部トンネル工事が発注となり、工期は平成33年3月までの4年半というところでございます。なお、本工事については長期間に及び、かつ多数の工事関係者が当町に滞在することになるということでありますので、町内経済の活性化に寄与してもらいたいという考えのもと

1 教育委員の活動について 10月6日、日高町において開催された「日高管内コミュニティ・スクール研修会」に参加し、10月28日には、教育委員研修として発達支援センター「あおぞら」、節婦ほろしりの里を訪れ研修しております。11月21日には、本年第1回目となります「総合教育会議」に出席しております。2 学校教育の推進について 就学援助事業に係る新入学用品について、教育委員会において協議いたしましたして、入学前に支給できるよう予算計上させていただきました。本年度4月に実施いたしました全国学力・学習状況調査については、学力テストの結果については、右肩上がりで上昇していた傾向から、本年度については下降する結果となりました。教育委員会ではこの結果を重く受け止め、学校改善プランを改訂、長期休業中の補充学習の実施を各学校で行うよう指導し、新冠町こども塾の開設、全国学力・学習状況調査結果保護者説明会の開催を行いました。11月16日新冠小学校において「新冠小学校実践発表会」24日には朝日小学校におい

と、去る11月2日に新冠町商工会長と共に工事受注先のJV企業へ赴き、町内における物資などの購入や飲食店、宿泊施設などの積極的な利用について、お願いして参りました。6 平成27年国勢調査の結果について 北海道全体では、平成22年の前回調査と比較し、人口は2.3%、12万4686人減少の538万1733人、世帯数は0.8%、2万493世帯増加の244万4810世帯となっており、人口が増加した自治体は、札幌市など4市4町の計8団体となっております。日高管内では、前回調査と比較して、人口は8.4%、6306人減少の6万9015人、世帯数は4.1%、1326世帯減少の3万153世帯となっております。当町では、前回調査と比較し、人口は3.2%、183人減少の5592人、世帯数は0.7%、17世帯増加の2405世帯となりました。全道179市町村の増減率順は、増加した8団体を含め、当町は21番目に位置しています。7 道内町村(広域)と東京23区との連携・交流について 本年4月26日に北海道町村会と東京23区で構成する特別区長会は、東京都内で「連携協定に関する協定」を締結しました。協定では、特別区長会と北海道町村会が多面的な連携・協力を推進し、地方創生の新時代に向けて、東京23区と道内町村(広域)が共に発展・成長しながら共存・共栄を図っていくことを目的としています。こうした場合、日高町村会として連携・交流区を模索していたところ、文京区では、明治時代ゆかりの文豪である夏目漱石や樋口一葉などを縁とした都市との交流、区内の19大学との連携など、歴史・伝統・文化に育まれた区として、文の京として町づくりを推進していることを知り、町長会議で検討の結果、文京区に連携・交流を打診することとなり、結

教育長行政報告

て「朝日小学校教育実践発表会」として、管内規模の公開研究会を実施しております。今後も継続的な実施ができるよう、積極的な支援をして参ります。体力向上の取り組みとして、本年度は更に向上を目指し、体力調査の結果が全国、全道レベルよりも上回っている安平町早来小学校へ体力向上推進委員の視察研修を行いました。3 認定こども園D・レ・ミの教育・保育 10月15日、0〜2歳児を対象に「ミニミニ運動会」をスポーツセンターにおいて実施しました。多くの家族、保護者の参加のもと大きな行事として実施することができました。11月12日に実施いたしましたドレミ園おゆうぎ会では、本年度は遊戯、器楽演奏、歌に加え、音楽に合わせた縄跳びなど、体育の取り組みを披露しました。子育て支援センター事業では「講演・子育てコーチング」として、町内在住の絵本セラピストを講師として招き実施しております。4 社会教育の推進について 本年度は、交流先であります沖縄県金武町中川区子ども会の北海道研修の年でございます。1月7日から8日の日程で、引率を含め総勢33名の研修団の来町が決まっております。受け入れは、昨年度の研修生と保護者を中心とした実行委員会を組織し、夕食をとりながらの交流を計画しております。



こども園のミニミニ運動会

平成28年度 新冠町功労賞・善行賞贈呈式



今年で47回目を迎える新冠町功労賞・善行賞贈呈式が、11月3日、文化の日にレ・コード館を会場に行われました。今回受賞された方々は、民生委員児童委員として地方自治の振興発展に貢献された方、新冠消防団員として消防行政の振興発展に貢献された方、自治会役員として住民福祉の向上に貢献された方、多額の寄付により、町行政の振興に多大な貢献をされた方の7名です。贈呈式では、小竹町長が式辞を述べた後、受賞者一人一人に、町長から功労章と表彰盾が贈呈されました。

その後、新冠町議会議長芳住革二さんから祝辞、町内の青年を代表して新冠町青年団連絡会議議長栗山匠太さんからお祝いの言葉が送られ、最後に受賞者を代表して渡邊研史さんから謝辞があり閉式となりました。次

自治功労賞

安田 としさん (字本町)
永年にわたり民生委員児童委員として地方自治の振興発展に多大の貢献をされました。

川村 信之さん (字新栄)
永年にわたり新冠消防団員として消防行政の振興発展に多大の貢献をされました。

高橋 喜夫さん (字太陽)
永年にわたり新冠消防団員として消防行政の振興発展に多大の貢献をされました。

生活文化功労賞

渡邊 研史さん (字節婦町)
永年にわたり節婦町自治会役員として住民福祉の向上に多大の貢献をされました。

善行賞

前田 幸治さん (大阪府豊中市)
多額の寄付により、町行政の振興に多大の貢献をされました。

八木 哲子さん (札幌市中央区)
多額の寄付により、町行政の振興に多大の貢献をされました。

山田 彰さん (字緑丘)
多額の寄付により、町行政の振興に多大の貢献をされました。

地域医療介護連携のあり方は？ 関係機関を対象に研修会を開催



11月2日、保健センターで、地域包括医療・ケア推進室と町内の医療・福祉関係機関の職員が集まり研修会を開きました。この研修会では、初めに、在宅医療介護連携の先進的な取り組みとして、千歳市の事例について説明を受けました。その後、参加者がグループワークを行い、当町での「在宅医療と在宅介護」のあり方について意見交換をしました。

にいかつぷ自然体験クラブ 搾乳やバター作りを体験



11月5日、字明和の清水秀人さんの牧場「シミズデイリーファーム」で、新冠自然体験クラブ事業が開かれ、小学生と保護者22名が参加しました。牧場では、牛の生態について説明を受けたり、搾乳体験をしたあと、搾りたての牛乳を使いバター作りに挑戦しました。牛乳をペットボトルに入れ、約20分ほど振り続けると、手作りバターが完成しました。

その1
ま ち の
話 題
あ れ こ れ

10回目のコンサート RJB定期演奏会

11月19日、レ・コード館で、レ・コード館ジュニアジャズバンド第10回定期演奏会が開かれ、会場には家族や友人など300名が集まりました。節目となった今年の定期演奏会では、ジャズバンドのほかにも、楽器体験講座受講者やジャズバンドOB・OGメンバーによる演奏、プロミュージシャンやスペシャルゲストによる演奏など豪華なステージとなりました。



ジャズバンドメンバーは、第2ステージ後半に登場し、12曲の息の合った演奏を披露し2時間30分にわたる演奏会を締めくくりました。

新冠中3年の職場体験 将来の仕事について考えよう！



11月8日、町内外の事業所で、新冠中学校3年生の職場体験実習が行われました。新冠中3年の56名の生徒は、公共施設や飲食店など自らが希望する職場を訪れ、1日限定の体験実習を行いました。日高中部消防組合消防署新冠支署には、4名の生徒が訪れ、防火服を着て空気ポンペを担いだり、実際の消防車を使用して放水を行ったりと、実践的な訓練を体験しました。

年に一度、歌声の贈り物 合唱団V O I定期コンサート



11月12日、レ・コード館出合いの広場で、合唱団V O Iの定期コンサートが開かれました。年に一度行われる地元合唱団のコンサートは、懐かしいフォークソングのステージやフランスの歌を集めたステージなどで構成され、会場には透き通った歌声が響いていました。コンサートの最後は、来場者も一緒に「川のながれのように」を合唱し終演となりました。

新冠町青年団体協議会主催

レコードとワインの夕べ



11月18日、レ・コード館優駿の塔を会場に、レコードとワインの夕べが開かれました。レコード音楽とボジョレー・ヌーヴォーが楽しめるこのイベントには、毎年定員一杯のお客さんがつめかけます。当日は、地元食材を使った美味しい料理と、この日だけ見ることが出来る新冠の夜景を酒の肴に、50名の参加者が音楽とワインを楽しみました。

ふれあい年越会

おせち料理に舌鼓



12月1日、本町多目的交流センターで、「平成28年度ひとり暮らしふれあい年越会」が開かれました。この事業は、一人暮らしをしている高齢者に良い年末を迎えてもらおうと、毎年、社会福祉協議会が開いているもので、今年も68名が参加しました。

会では、認定こども園の園児による可愛らしいダンスが披露された後、ポランティアグループ「あゆみ」が手作りしたおせち料理と年越しそばを食べました。

この事業は、歳末たすけあい運動の助成金が活用され、調理をするあゆみのほか、新冠ライオンズクラブの協力を受けて実施されています。



びっくり箱の冬のお楽しみ会ほか 盛りだくさんのイベント

12月3日、レ・コード館で、びっくり箱のお楽しみ会やイルミネーションフェスタが開かれ、一日を通して楽しいイベントが行われました。

この日は、もちつきや新冠中吹奏楽部の演奏、イルミネーション点灯式などが行われ、びっくり箱の絵本の読み聞かせでは、満席の来場者の中、子ども達による読み聞かせや、人形劇などが行われました。

絵本パフォーマンスライブ

岸田典大さんの読み聞かせ



11月19日、町民センターで、絵本パフォーマー岸田典大さんの読み聞かせ会が開かれ、会場には149名の親子が集まりました。

岸田さんは、自らが作曲した音楽に合わせて絵本を読む独特のパフォーマンスが特徴で、この日も、にぎやかでテンポの良い読み聞かせを披露し、子どもも大人も楽しい時間を過ごしました。

その2

ま ち の 話

あ れ こ れ

馬産地ならではのスポーツ教室

ホロシリ乗馬クラブで「乗馬教室」開催



12月1日、ホロシリ乗馬クラブで、教育委員会が小学生対象のスポーツ教室を開き、38名の児童が参加しました。

教室では、乗馬クラブのスタッフの馬の歯の特徴や視界の広さ、首の骨の数などの説明を行い、次に、覆い馬場で曳き馬体験を行いました。

参加者は、馬の大きさに少し驚きながらも、馬との触れ合いを楽しんでいました。

民生委員・児童委員の改選

安田さんが21年の任期を終え退任



12月2日、役場会議室で、民生委員・児童委員の委嘱状交付式が開かれました。

式の始めに、21年間にわたる本町地区の委員を務めてきた安田としさんに感謝状が手渡され、安田さんは「活動を通し自分も色々と学ばせていただきました」と挨拶しました。

安田さんの退任に伴い、今後本町地区の委員は、平田眞由美さんが務めることとなります。

市民劇団ど・こくろ新冠

第19回定期公演開催

12月10日、レ・コード館で、市民劇団ど・こくろ新冠の第19回定期公演「かりすまのりのり」が上演されました。

団員は、小学1年生から高校3年生で、脚本や衣装、舞台装置は、保護者などが手分けして制作を進めてきました。

今年の公演は、東京で活躍するカリスマ脚本家と田舎の劇団員との交流から始まるストーリーで、出演者は日頃の練習の成果を発揮して、歌やダンスなど、最後まで力いっぱい演じ切りました。



公演終了後は、この公演を最後に卒団する高校3年生4名が紹介され、先輩から大きな花束と寄せ書きが手渡されると、満席の会場からひととき大きな拍手が寄せられました。

新冠町観光振興推進協議会

新冠の観光について考えよう



12月7日、役場で新冠町観光振興推進協議会が開かれ、意見交換が行われました。

協議会は、町内の観光協会、農協、漁協、商工会、農家、観光業者、観光振興プロデューサー、役場担当者で構成されており、この日の会議では「競馬女子UMAJO(うまじよ)を新冠へ呼び込もう」「新冠の魅力あるスポット」などについて意見が交わされました。

新冠小学校の児童から

赤い羽根共同募金が届けられる



12月9日、新冠小学校で、赤い羽根共同募金の伝達式が行われました。

新冠小児童会では、毎年共同募金の取り組みをしており、今年も児童会が中心となり、募金運動が始まる10月からチラシ作りや募金の受付などを進めてきました。

式では、児童を代表し児童会役員が、共同募金会の鎌田会長に募金を手渡しました。

役場からのお知らせ

— Niikappu Town Office Information —

その1

平成 27 年国勢調査結果について

平成 27 年 10 月 1 日を基準日として行われた国勢調査の確定値が公表されました。

当町の人口は、平成 22 年調査から、183 人（3.2%）の減少となりました。また、世帯数については、17 世帯（0.7%）の増加となりました。

これは、全道 179 市町村の中では 21 番目に減少率が低く、日高管内では、最も減少率が低い自治体という結果となりました。人口の一覧は、次のとおりです。

人口	H 22 年調査	H 27 年調査	増減率
北海道内	5,506,419 人	5,381,733 人	△ 2.3%
日高管内	75,321 人	69,015 人	△ 8.4%
日高町	13,615 人	12,378 人	△ 9.1%
平取町	5,596 人	5,315 人	△ 5.0%
新冠町	5,775 人	5,592 人	△ 3.2%
新ひだか町	25,419 人	23,231 人	△ 8.6%
浦河町	14,389 人	13,075 人	△ 9.1%
様似町	5,114 人	4,518 人	△ 11.7%
えりも町	5,413 人	4,906 人	△ 9.4%

●問い合わせ先

企画課まちづくり G 広報統計係 ☎ 0146・47・2498

新冠町技能者人材育成等補助金制度

技能職に就労する町民が各種技能講習などの受講や資格を取得した場合、受講料などに対して補助金を受給できる制度があります。

○補助対象となる技能講習などの受講や資格

①クレーン、締固め機械、巻上げ機械、車両系建設機械などの特別教育など

②ガス溶接作業主任者、ボイラー技師、クレーン運転士などの免許試験など

③玉掛、フォークリフト、小型移動式クレーン、建設機械などの技能講習など

○補助の内容

受講料、免許試験手数料などの 1/2 を補助します。

○手続きの方法

役場企画課窓口へ備える申請書に記入し、領収書などの必要な書類を添付し、受講・免許取得後に申請してください。受講する講習が対象になるかなど質問がありましたら担当までお問い合わせください。

●問い合わせ先

企画課まちづくり G 商工労働観光係 ☎ 0146・47・2498

年末年始における公共施設などの休業日のお知らせ

役場窓口

12月31日～1月5日

ゴミ収集運搬業務

12月31日～1月3日

新冠町コミュニティバス

メロディー号

12月31日～1月3日

町立国民健康保険診療所・

デイサービスセンター・

子ども発達支援センターあおぞら

12月31日～1月5日

青年の家・町民センター・

郷土資料館・節婦体育館・

町民スポーツセンター・

子育て支援センター・

レ・コード館

12月30日～1月5日

動物の火葬業務

12月31日～1月5日

新冠・節婦老人憩いの家

12月30日～1月5日

町道の除雪が必要な時

役場にご連絡ください。

警備員が常駐し、担当者

と除雪委託業者へ連絡を

とり業務を行います。

水道の修理業務

水道の凍結や漏水などが

ありましたら、下記指定業

者に連絡してください。

12月31日

（有坂森設備 ☎ 47・3584

1月1日

（株道南 ☎ 42・3198

1月2日～1月3日

（有島山設備 ☎ 47・3466

1月4日～1月5日

（株長嶺設備工業 ☎ 47・4462

道の駅売店

12月30日～1月3日

ホロシリ乗馬クラブ

12月26日～1月7日

新冠温泉

通常営業（無休）

金融機関

新冠郵便局

窓口 12月31日～1月3日

ATM は時間を短縮して営業

苫小牧信用金新冠支店

窓口・ATM

12月31日～1月3日

新冠町農業協同組合

窓口・ATM

12月31日～1月3日

ひだか漁協新冠支所

窓口・ATM

12月30日～1月5日

ガソリンスタンド

伊藤商会（新冠・新和）

12月31日12時～1月4日

岩倉商事新冠営業所

12月31日15時～1月1日

1月2・3日は短縮して営業

中山石油（株）

12月31日14時～1月3日

1月4～9日は短縮して営業

JA新冠スタンド

12月31日13時～1月3日

1月4～6日は短縮して営業

横山石油

12月31日13時～1月3日

※年末年始は、営業日であっても営業時間を短縮している場合があります。詳細については、直接店舗にお問い合わせください。

健康カレンダー

（お問い合わせ先：保健福祉課 ☎ 0146・47・2113）

月	日	時間	事業名	場所
12月	27日(火)	受付 9:45～	4・7・12ヶ月児健康診査	保健センター
		受付 12:45～	1歳6ヶ月・3歳児健康診査	
1月	10日(火)	受付 13:00～	BCG予防接種	保健センター
	11日(水)	10:00～12:00	お喜楽☆おたっしゃ塾	節婦老人憩いの家
	12日(木)	13:00～16:30	フッ素塗布	保健センター
	16日(月)	10:00～11:30	からだリセット講座	保健センター
	18日(水)	10:00～12:00	お喜楽☆おたっしゃ塾	節婦老人憩いの家
	24日(火)	受付 9:45～	4・7・12ヶ月児健康診査	保健センター
		受付 13:00～	1歳6ヶ月・3歳児健康診査	
27日(金)	14:00～15:00	健康相談・介護相談	新冠老人憩いの家	
2月	1日(水)	10:00～12:00	お喜楽☆おたっしゃ塾	節婦老人憩いの家
	3日(金)	10:00～11:30	からだリセット講座	保健センター
4日(土)	受付時間 ① 8:00～8:30 ② 9:00～9:30 ③ 10:00～10:30 ④ 11:00～11:30 ⑤ 13:00～13:30 ⑥ 14:00～14:30	婦人科検診 (乳がん・子宮頸がん)		保健センター
		7日(火)	13:30～15:00	
8日(水)	10:00～12:00	お喜楽☆おたっしゃ塾	節婦老人憩いの家	
10日(金) 11日(土)	受付時間 ① 6:30～7:00 ② 7:30～8:00 ③ 8:30～9:00 ④ 9:30～10:00 ⑤ 10:30～11:00	特定健診 胃・肺・大腸がん検診 前立腺がん検診 肝炎ウイルス検査 エキノコックス症検査		保健センター

ご寄附ありがとうございました。(敬称略)

●老人ホーム「恵寿荘」に役立ててと

☆田崎 孝史 (タオル他1箱)

☆神 明彦 (タオル・古布5袋)

☆歌住 智恵子 (古布1袋と2箱)

☆高橋 喜夫 (南瓜29.5kg)

☆藤原 則行 (古布1袋)

☆高橋 満郎 (大根7.6kg、かぼちゃ5kg)

☆節婦町老人クラブ婦人部 (カット布・おむつ他7袋)

☆ボランティアグループちよぼら (カット布4袋)

☆新冠町社会福祉協議会 (お茶他144本)

☆匿名 (タオル他1箱と3袋・人参10.5kg)

新冠町社会福祉協議会へ

●香典返しに代えて

☆清 水 みや子 (30,000円)

☆上 井 武 光 (50,000円)

☆田 崎 孝 史 (50,000円)

☆川 本 友 春 (30,000円)

☆鳥 谷 良 秋 (30,000円)

●福祉事業に役立ててと

☆尾 張 スキ子 (古布1箱)

訂正：先月号に掲載した、ボランティアグループ「あゆみ」の寄付は、ふれあいフェスタの売り上げを社会福祉協議会の福祉事業に役立てて欲しい寄付されたものでした。お詫びして訂正いたします。

新たな給付金のお知らせ

12月から新たな給付金が支給されることとなりました。

この給付金は、消費税率引上げによる影響を緩和するため、所得の低い方に対し、臨時的に支給されるものです。

対象者は、平成 28 年度分市町村民税（均等割）が課税されていない方で、ご自身を扶養している方が課税される場合や生活保護制度の被保護者となっている場合などは対象外となります。詳しくは、担当にお問い合わせください。

○給付金名称 臨時福祉給付金（経済対策分）

○給付金の額 1人につき1万5千円

○受付期間 平成 28 年 12 月 26 日～平成 29 年 3 月 27 日

○受付会場 役場 1 階、臨時福祉給付金窓口

※新冠町で申請できる方は、平成 28 年 1 月 1 日に住民票が新冠町にあった方のみで、それ以外の方は、1 月 1 日の住所地で申請となります。

●問い合わせ先

町民生活課町民生活グループ社会係 ☎ 0146・47・2112

平成 29・30 年度 競争入札参加資格審査申請受付

新冠町の競争入札へ参加を希望される業者は、申請が必要になりますので、次の期間に必ず申請を行ってください。

詳細については、町ホームページ、または、担当課へお問い合わせください。

○受付期間

平成 29 年 2 月 1 日（水）～2 月 20 日（月）

●問い合わせ先

①業務委託や物品購入などに関する申請

総務課総務グループ財政係

☎ 0146・47・2114

②建設工事に関する申請

建設水道課管理グループ

☎ 0146・47・2518

観光協会：軽トラ市のお礼

10月29日、今年で5年目となる軽トラ市が無事終了しました。今年も多くの方にご来場いただきました。ありがとうございました。

新冠町観光協会主催の軽トラ市は、今年は11事業者で構成され、農産物・海産物・パン・スイーツを販売しました。生産者の直売ですから新鮮で安心して購入できるのは勿論、今年は海産物の出店回数が増え、より便利になりました。また、生産者とお客さまや、お客さま同士が気軽に会話できる場としても喜ばれています。

さらに10月には、全国の軽トラ市を応援しているスズキ自動車様より、伊藤商会様を介して「スタッフジャンパー」をご寄贈いただきました。これは単なる物の売り買いではなく、生産者の方々と平日頃からご利用

いただいているお客様で作り上げたこの場が、地域交流として評価されたものと感じています。

決して大規模とは言えない当軽トラ市ですが、生産者の思いとお客さまの交流をつなぐ場となるよう、次年度以降も続けてまいりますので、宜しくお願いします。



●問い合わせ先
企画課まちづくりG商工観光労働係 ☎0146・47・2498

確定申告が始まります！（3月15日まで）

今年も「所得税及び町民税・道民税」の確定申告を行います。確定申告は、昨年の1年間の所得を算出し、税額を計算するものです。

●今年度の申告日程は、次のとおりです。

●問い合わせ先：
税務課税務グループ賦課係 ☎0146・47・2115

給与者還付申告・年金者申告日程表

期日	曜日	対象地区	会場	受付時間
1月30・31日	月・火	本町・中央町	役場 101 会議室	9時～16時
2月1・2日	水・木	北星町		
2月3・6日	金・月	東町		
7・8日	火・水	新冠沢地区（西泊津～泉）		
9・10日	木・金	西新冠地区（大狩部～里平）		
13・14日	月・火	節婦町		

町内移動申告日程表

期日	曜日	対象地区	会場	受付時間
2月15日	水	美宇・新和・太陽・里平	新和生活館	9時30分～13時
		東川・共栄	東川生活センター	
16日	木	新栄・泉・若園	新栄生活センター	9時30分～15時
		朝日・緑丘・古岸	緑丘生活センター	
17日	金	節婦町（第1区～第4区）	節婦生活館	9時30分～13時
20日	月	節婦町（第5区～第7区） 大狩部		
21日	火	大富・万世・明和	万世生活センター	9時30分～13時
22日	水	中央町	役場	9時～16時
23日	木	北星町		9時～16時
24日	金	本町	本町多目的交流センター	9時30分～15時
27日	月	東町	役場	9時～16時
28日	火	東泊津・西泊津・高江		
3月1日～15日	水～水	会場に来られなかった方		9時～19時

※休日申告 平日に来庁することが困難な方を対象に、3月4日（土）、3月5日（日）、3月11日（土）、3月12日（日）の9時から16時まで休日申告を行います。会場は役場です。

役場からのお知らせ

— Niikappu Town Office Information —

その2

保健福祉課からのお知らせ

ご存知ですか？「かかりつけ医制度」

「かかりつけ医」とは、何でも相談ができ、必要な時に専門医や医療機関へ紹介してくれる身近な医師のことで、病気の早期発見につながりやすく、医療に対する満足度が高くなると言われています。「かかりつけ医」を作るには、ご自身が「かかりつけ医」を決める事だけで、特別な手続きは必要ありません。

国保診療所医師が「町民のかかりつけ医＝地域医療を担う診療所」として、必要に応じ近隣の病院との連携や専門病院へ紹介するなどの取り組みを始めており、さらに自宅などでの医療にも重点を置き、訪問診療などによる在宅療養支援、介護サービスなどとの連携を図り、町民の生活を支えるとともに4月1日より、診療所医師を中心に町の医療・介護・福祉の専門職による『地域包括医療・ケア推進室』の体制を整備しました。

これからは病気を治すだけでなく、健康増進、疾病予防、介護福祉を一体的に取り組むため、診療所の医師を中心に、保健師・管理栄養士・歯科衛生士・社会福祉士などが連携し町民の健康づくりを行います。

また、町民の医療や健康に関わる様々な相談に応えるため、国保診療所内に『医療相談室』を開設し、常勤の看護師が医療の相談や入院の連絡調整を行っておりますので、お気軽に担当までご相談ください。

●相談連絡先：

- ①医療相談室（国保診療所1階左手）☎0146・47・2411
- ②保健福祉課（地域包括医療・ケア推進室）☎0146・47・2113

●問い合わせ先 保健福祉課保健福祉グループ ☎0146・47・2113

●特定健診・がん検診・婦人科検診のお知らせ

●がんを含む生活習慣病は自覚症状がないまま進行し、気付いた時には重症化していることもあります。

●「まだまだ元気だから大丈夫」と自己判断して健診を遠ざけてはいませんか？

●健診は自覚症状がないうちから受けることで、病気の早期発見に繋がります。町では、下記日程で、特定健診・がん検診・婦人科検診を行いますので、まだ受けていない方は、この機会に受診してください。

●受付は、12月22日からです。詳細は、12月22日配布の町政事務委託文書をご覧ください。

○婦人科検診

●平成29年2月4日（土）

○特定健診・がん検診

●平成29年2月10日（金）～11日（土）

●風呂の日健康相談会

●新冠温泉レ・コードの湯にて、健康相談会を行います。この機会に、ご自分の健康チェックをしませんか？

●事前のお申し込みは不要ですので、直接会場にお越しください。

●○日時 平成29年1月26日（木）17時30分～18時30分

●○場所 新冠温泉レ・コードの湯

●○内容 血圧測定、体内年齢・血管年齢測定、食習慣チェック、嘔むちからチェックなど

町道の冬期間通行止めと交通規制

夏季の災害で被害を受けた町道のほか、冬期間の路面凍結や積雪の恐れのある町道について、通行止めの交通規制を行います。ご迷惑をおかけしますが、引き続きご協力のほど、よろしくお願い致します。

○通行止めの路線

- ①岩清水新冠ダム線（泉、大森宅～新冠ダム）
- ②大富東泊津線（大富、宮下宅～東泊津、赤坂宅）
- ③大狩部町田金井線（大狩部、渋谷宅～節婦、川島宅）
- ④大狩部本郷井旗線（大狩部環状線交点～大節婦線交点）
- ⑤明和前川林線（明和、津田宅前～新栄古岸線交点）
- ⑥共栄3号線（共栄、川原宅前～共栄、胡桑沢宅前）

○通行止めの期間

●岩清水新冠ダム線は、8月の大雨被害により通行止めとしており、翌年4月以降も通行の安全を確認できる時まで通行止めとします。また、ダム線以外は、降雪を確認した日から、翌年4月以降の通行の安全を確認できた時点まで通行止めとします。

●通行止めは、バリケードを設置し車両の進入を規制しますのでご了承ください。また、農地での作業や狩猟などでバリケードを開けて通行した場合には、必ず元の状態に戻してください。

●問い合わせ先

●建設水道課管理グループ ☎0146・47・2518

新冠町勤労者生活資金融資制度

新冠町勤労者生活資金融資制度とは、新冠町と北海道労働金庫が提携している融資制度（自治体提携ローン）です。町内にお住まいの勤労者の皆さまの生活をサポートします。

結婚などの冠婚葬祭、介護費用のほか、家具・家財の購入費用などの生活に必要な費用にご利用いただける生活資金や、高校・大学などにかかる入学金や授業料をはじめ、教材費や下宿代などにご利用いただける教育資金があります。

借入資格や必要書類など詳しくは、お問い合わせください。

●お問い合わせ先
ろうきん静内支店 担当松浦
☎0146・43・3111

調理師の皆さんへ

調理業務に従事している調理師の方は、2年ごとに調理従事場所などの届出が必要で、今年も届出の必要な年となっています。

届出が必要な調理師の方とは、学校、社会福祉施設、その他多数人に飲食物を調理して供与している施設や飲食店営業、魚介類販売業などで調理の業務に従事している調理師の方です。

届出先は、働いている地域を担当区域としている社団法人北海道全調理師会新ひだか支部のホテルサトウか天政などで、平成29年1月15日までに届出ください。

届出用紙は社団法人北海道全調理師会新ひだか支部と日高振興局保健環境部静内地域保健室（静内保健所）に備えてあります。

また、インターネットでの届出も可能です。次のアドレスからアクセスしてください。
HP <https://www.harp.tg.jp/>

●お問い合わせ先
日高振興局保健環境部静内地域保健室（静内保健所）企画総務課
☎0146・42・0251

北海道電力からお願い

今冬は、電力の安定供給に最低限必要な供給予備力3%以上

を確保できる見通しですが、今冬の電力需給見通しには、これまで同様お客様が継続している定着した節電効果を見込んでおります。

お客様におかれましては、引き続き「無理のない範囲での節電」にご協力いただきますようお願いいたします。

詳しくは、ほくでんホームページをご覧ください。「ほくでん節電」で検索できます。

65歳超雇用推進助成金について

「ニッポン一億総活躍プラン」において、65歳以降の継続雇用延長や65歳までの定年延長を行う企業に対する支援の実施が盛り込まれたことを受け、65歳超雇用推進助成金を創設し、65歳以上への定年引上げなどを行う企業に対して重点的に支援を行うことで、65歳以降も希望者全員が安心して働ける雇用基盤を

整備するとともに「生涯現役社会」の構図を図ります。詳しくは、直接お問い合わせください。

●お問い合わせ先
独立行政法人 高齢・障害・求職者支援機構 北海道支部
☎011・622・3351

火山の噴火警戒レベル

日本には現在110の活火山があり、そのうちの50火山で火山活動を24時間体制で常時観測・監視しています。胆振地方の有珠山・樽前山・倶多楽も常時観測火山で、噴火警戒レベルを運用しています。

噴火警戒レベルは、火山活動の状況に応じた「警戒が必要な範囲」を踏まえて、主に火山周辺の防災機関や住民の取るべき行動を5段階に区分した指標で、それぞれのレベルのキーワードが基本的な防災対応となっており、レベル5は「避難」、レベル4は「避難準備」、レベル3は「入山規制」、レベル2は「火口周辺規制」、レベル1は「活火山であることに留意」です。

国の教育ローン制度

国の教育ローンは、高校や大学などへ入学・在学する学生の保護者向けの公的融資制度で、入学時や在学中にかかる費用の融資を固定金利で利用することができます。

融資対象の学校と利用できる世帯の年収に要件があり、融資限度額は、学生・生徒一人につき350万円以内で、利率は、11月10日現在で、年1・81%となっております。

南の島で国際交流

公益財団法人国際青少年研修協会（文部科学省所管）では、『第41回ちびっ子探検学校ヨロシ島』の参加者を全国から募集しています。

この事業は、沖縄に近い南の島『ヨロシ島』のサンゴ礁の海と美しい自然の中で、全国から参加する仲間との共同生活や、様々な野外活動を通して友達作りの楽しさを知り、お互いに協力し助け合い、積極的にチャレンジする心を養います。また、在日外国人小学生と活動・生活

詳しくはコールセンターにお問い合わせください。
●お問い合わせ先
教育ローンコールセンター
☎0570・008656

もう一度介護の仕事をしてみませんか？

介護業務に再就職する皆さんを応援する『離職した介護人材の再就職準備金貸付事業』をご存知ですか？
過去に一年以上介護職員として働いたことのある方に再就職準備金として上限20万円貸付いたします。再就職した日から2年間

従事したときは貸付金の返還が

日高弁護士相談センター

センター開設日
12月26日（月）・28日（水）
1月4日（水）・11日（水）
16日（月）・18日（水）
23日（月）・25日（水）
30日（月）

2月1日（水）・6日（月）
8日（水）・13日（水）

※事前に必ずご予約ください。
●ご予約・お問い合わせ先
ひだか弁護士相談センター
☎0146・42・8373

古布寄贈のお願い
ご家庭で不要になった古布がありましたら、恵寿荘に寄贈をお願いいたします。
●問合せ先：
特別養護老人ホーム恵寿荘
☎0146・47・2355

OA・文具・家具・カーテン
株式会社
リパティ はしもと
Liberty Hashimoto
TEL(45)-7021 FAX(45)-7022
新冠町字北星町2-61(役場の目の前)

日専連カードWEB申込
最大10,000円分の
ギフトカードをプレゼント。
詳しくはWEBで!
日専連ジェミス
新ひだか支店
☎0146-42-2000

あなたの町のカー & ライフサポーター!!
BRIDGESTONE カーケア&タイヤショップ
SUZUKI ARENA スズキアリーナ新冠
新冠郡新冠町中央町5-28 TEL. (47)-2820
ココロも満タンに
コスモ石油
新和SS(47)-5011 新冠SS(47)-3830
株式会社 伊藤商会

〈新年のご挨拶〉
日頃より当法人の運営に際しましては特段の御理解と御協力を賜りましてありがとうございます。
本年は皆様方にとりまして辛多き年であります様念じ上げます。
平成二十九年 元旦
社会福祉法人 新冠ほくと園
理事長 前山 佳弘
他 役員一同

2017 ~年末年始も、足をもんで元気に!~
足もみ治療
ハナ中リッ
営業時間 9時~18時
新冠町字北星町 22-1
《予約制》0146-47-3725
オリンピック選手も受けている
吸い玉治療も行えます

すべての相談の相談料が
あなたの悩みに **無料** になりました。
コタエを出します
相談予約ダイヤル **0146-42-8373**
平日 10:00~16:00(12:00~13:00を除く)
札幌弁護士会 ひだか弁護士相談センター

スライダルフラワー スタンド花 アレンジメント
フラワーつつみ
TEL 0146-47-4878
FAX 0146-47-4879
新冠町字東町 19-18
アレンジ教室開催中!

ひだかひまわり基金法律事務所
弁護士 原 英士 (札幌弁護士会所属) / 原 万里子 (札幌弁護士会所属)
* 借金・クレジットの返済 * 多重債務 * 交通事故 * 離婚
* 相続・遺言 * 家賃滞納・不動産 * 悪徳商法 など
借金・交通事故・相続については、初回相談無料です。☎(0146)43-1206
日高郡新ひだか町静内御幸町 3-1-78 2階 (エクリプスホテル静内向かい)



夜間開館のお知らせ

毎週水曜日は、夜間開館日です。
夜 8 時まで開館しています。

今月の一冊



誕生花と幸せの花言葉 366 日

主婦の友社編／出版：主婦の友社

誕生花と花言葉を、多くの資料・文献を土台に、花市場や花屋での流通状況、人気の盛衰なども参考に選んで紹介しています。占いをもとにした、その日に生まれた人の性格や有名人も掲載されており、親しい人との話題づくりにも一役買います。新たな一年の始まりにぜひどうぞ。

アニマル号 (移動図書館車) 運行日程

1月12日	10:30～11:00	おうるの郷
1月19日	10:10～10:30	朝日小学校
20日	12:50～13:20	認定こども園ド・レ・ミ
	15:05～15:35	新冠小学校
	15:40～15:55	にこにこクラブ (児童館)
25日	12:45～13:10	新冠中学校
26日	10:10～10:30	朝日小学校
	10:45～11:00	こたにがわ学園
	11:15～11:30	太陽郵便局
2月9日	10:10～10:30	朝日小学校
10日	12:50～13:20	認定こども園ド・レ・ミ
	15:05～15:35	新冠小学校
	15:40～15:55	にこにこクラブ (児童館)

新着ガイド

現代日本外交史	宮城 大蔵
よい謝罪	竹中 功
男はつらいらしい	奥田 祥子
無葬社会	鶴飼 秀徳
将来賢くなる子は「遊び方」がちがう	松永 暢史
小さな葬儀と墓じまい	大野屋テレホンセンター監修
数学を使えばうまくいく	ジョン・D. パロウ
指だけヨガ	深堀 真由美
つくりおき筋活レシピ	小山 浩子
水力発電が日本を救う	竹村 公太郎
猫がよろこぶ手作りグッズ	西 イズミ
継続捜査ゼミ	今野 敏
恋のゴンドラ	東野 圭吾
漂う子	丸山 正樹

☆イベントカレンダー

- 1月24日(火) 10:30～ あかちゃん絵本の読み聞かせ
- 1月28日(土) 13:30～ びっくり箱のおはなし会
- ・主催 読み聞かせの会「びっくり箱」
- ・場所 レ・コード館図書プラザおはなしのへや

☆年末年始の休館のお知らせ

図書プラザは下記の期間、年末年始のため休館させていただきます。休館中の図書のご返却は、レ・コード館正面入口横にある返却ポストをご利用ください。CD・DVDは破損するため、返却ポストではなく休館明けに直接カウンターへお返しくください。

【休館期間】平成 28 年 12 月 30 日 (金)

～平成 29 年 1 月 5 日 (木)

☆びっくり箱の冬のお楽しみ会の報告

- 12月3日(土)にびっくり箱の冬のお楽しみ会が開催されました。
- 大型絵本の読み聞かせや人形劇、ピエロの出し物などバリエーション豊かな内容が繰り広げられ、親子で楽しむ様子が見られました。

- ブラックライ
- トと音楽の演目
- では驚きのしか
- けもあり、会場
- は最後まで盛り
- 上がりました。

●問い合わせ先

レ・コード館図書プラザ ☎ 0146・45・7777



次号より、エコミュージアムの「史跡の石碑看板」を紹介します

次号より、教育委員会が平成15年度から進めている、エコミュージアム活動について、ご紹介いたします。

エコミュージアムとは、エコロジー(環境)とミュージアム(博物館)を合わせた言葉で、従来のように博物館の中だけの資料展示ではなく、地域全体を博物館としてとらえて、その地域にある自然や文化、歴史や遺産などを、その地域で保存・展示する考え方を意味します。

教育委員会のエコミュージアム活動は、郷土資料館を中心に、新冠郷土文化研究会の協力・監修のもと、「史跡の石碑看板」や「ふるさとの木の解説看板」の設置などを行っています。

次号からは、昔の歴史を残すために設置が進められている「史跡の石碑看板」を紹介します。



出会いと憩いのセンター(JR新冠駅)前に設置されている史跡の石碑看板。

石碑には、写真と説明文が刻まれており、新冠の歴史をわかりやすく知ることができます。



1月10日 平成28年新冠町成人式



3月24日 認定こども園で5回目の卒園式



4月25日 新規就農する3家族への激励会



5月3日 いかつぶ地場産品即売会開催



6月5日 東町自治会で芝桜の苗を植える

2016

1月

- 1日 元旦恒例の隆盛みこし・判官太鼓新年を祝う。
- 10日 平成27年度新冠町功労賞・教育賞・教育奨励賞表彰式 第9回農水新冠賞・第33回森みつ少年少女文芸賞表賞式
- 24日 市民劇団ど・こ〜れ新冠が、札幌で「私とお姉ちゃんと座敷わらしと」を公演。客席は満席に。

2月

- 9日 肉の日に合わせ新冠観光協会が「Niikappu 体寒ポークまつり2016」を開催。日高食肉センターの豚肉を堪能。
- 26日 新冠町青少年健全育成者等研修会で、冬季オリンピックスキージャンプ複合で優勝した阿部雅司さんが講演。

3月

- 7日 議会議員として、地方自治の振興に尽力された字高江の八木太一さんが旭日単光章を受章。
- 8日 人口減少問題対策として、「新冠町まち・ひと・しごと創生総合戦略と人口ビジョン」を策定。
- 29日 字節婦に設置されているサラブレッド大壁画が完成。原作者の飛渡さゆりさんも招き完成式が開かれる。

4月

- 1日 町有牧野と美宇地区を結ぶ「町道元神部町有牧野芽呂線」6217mが開通。一般車両の通行が始まる。
- 13日 字東川の庄野照彦さんが消防功労者消防庁長官表彰を、字節婦町の渡邊研史さんが日本消防協会精績章を受賞。

5月

- 21日 ラジオ深夜便のつどいのNHK公開録音が開かれる。ゲストは、元プロボクサーの内藤大助さん。

6月

- 4日 5年目となる軽トラ市がスタート。新鮮な地場野菜が格安で買えるとあり、開始15分で売り切れるほどの人気ぶり。
- 7日 ホロシリ岳が名勝ピリカノカに指定されたことを受け、新冠温泉前にホロシリ岳を紹介する看板を設置。
- 21日 消防団員や新冠消防団副団長として、永年に渡り尽力された字太陽の眞野康彦さんが瑞宝単光章を受章。
- 27日 自衛隊静内駐屯地と留守家族支援に関する協定を締結。

新冠町 あんなこと こんなこと

7月

- 2日 新冠町子ども発達支援研修会を開催。ことばの力を伸ばす関わり方と題して、言語聴覚士湯汲英史さんが講演。小学生の基礎学力向上を目的に、こども塾がスタート。
- 24日 ルノールバレエサークルが初めて町内で発表会を開催。400名を超える来場者がクラシックバレエを堪能。

8月

- 6日 サポートセンター「えましあ」開設1周年記念に合わせ感謝祭を開催。大声コンテストやライブが行われる。
- 7日 第38回少年野球新冠大会が開かれ8チームが参加。
- 16日 室蘭工業大学の学生9名が農業実習のため町内の農家を訪れる。交流会ではOGも駆けつけ親睦を深める。

9月

- 18日 判官館無縁納骨堂前でアイヌ文化の伝統的な先祖供養儀式であるイチャルパを開催。関係者ら100名が参列。
- 15日 保健センターで脳のMRI検査を開催。受診者は100名に。
- 16日 今年で100歳を迎える4名に町長から祝状を伝達。

10月

- 6日 20年にわたり民生委員児童委員として尽力された字東泊津の石田正胤さんが北海道社会貢献賞を受賞。
- 15日 認定こども園ド・レ・ミ、ミニミニ運動会を初開催。0〜2歳の園児と保護者が一緒に参加する運動会に。

11月

- 3日 平成28年度新冠町功労賞・善行賞贈呈式、永年にわたり町の発展、振興に寄与した7名に功労章と表彰盾を贈呈。
- 12日 認定こども園ド・レ・ミの第6回おゆうぎ会を開催。
- 13日 観光協会がサラブレッドと歩いちゃウォーキングを開催。
- 19日 レ・コード館ジュニアジャズバンドが第10回定期演奏会を実施。OB・OGも参加しにぎやかな演奏会に。

12月

- 1日 1人暮らしふれあい年越会、ド・レ・ミ園児の歌やダンスを見た後は、豪華なおせち料理と年越しそばに舌鼓。
- 3日 NPO法人レ・コード館自主企画委員会がシンガーソングライター山崎まさよしのライブを開き、会場は満席に。



7月16日 第20回にいかつぶふるさと祭り



8月23日 台風9号による大きな被害をうける



10月16日 判官太鼓が北海道文化団体協議会芸術賞受賞



10月30日 商工会青年部創立50周年式典



12月10日 市民劇団ど・こ〜れ新冠の定期公演

キラリと光る レ・コードなまち

○団体・サークル紹介○

今月号は、町内の5つの青年団で構成する「新冠町青年団体連絡会議」をご紹介します。

【プロフィール】

新冠町青年団体連絡会議は、町内にある5つの青年団の相互連携を図るための組織で、「新冠町商工会青年部」「新冠町青年団体協議会」「新冠町農協青年部」「新冠町軽種馬青年部」「新冠町4Hクラブ」で構成されています。

活動の目的は、各青年団の連携強化と住みよいまちづくりに寄与する地域活動の推進で、主に地域の方々が楽しめるイベントの企画や運営を行っています。

主催するイベントは、8月に「ろうそくだせ」と「にいかつぶふるさと盆踊り」、12月に「イルミネーションフェスタ」などで、毎年多くの町民の方々に参加していただいております。

当町では、各青年団が活発に活動を続けていることから、当連絡会議としても、引き続き、地域の皆さんに喜ばれる事業を開いていきたいと考えています。(団体への問い合わせは、レ・コード館内事務局まで。☎0146・45・7833)

青年団体連絡会議が主催する主なイベント



「ろうそくだせ」

平成26年から始めた行事で、毎年100名近い小学生が参加しています。子ども達は町内の事業所を練り歩き、囃子歌を歌いながらお菓子をもらいます。



「にいかつぶふるさと盆踊り」

お盆に合わせて、役場の駐車場を会場に開かれる新冠の夏の風物詩。多くの帰省客と家族連れが集い、皆で輪になって盆踊りを楽しめます。



「イルミネーションフェスタ」

レ・コード館で、様々な事業が繰り広げられる一日。イルミネーション点灯式に合わせて、温かい飲み物の提供やパンまきなどを行います

大切な「日常」のために私たちができること。

～消防団員募集～

あなたの想いで、守れる街がある。
 あなたの想いで、救える命がある。
 あなたの想いで、深まる絆がある。 消防署新冠支署

火災・救急出動状況 () かつこ内は前年同期

区分	火災件数	救急件数
11月	1件 (0件)	19件 (21件)
28年1～11月	1件 (2件)	275件 (219件)

交通事故発生状況 () かつこ内は前年同期

区分	発生件数	死者	傷者
11月	0件 (1件)	0人 (0人)	0人 (2人)
28年1～11月	6件 (14件)	0人 (0人)	9人 (17人)

人のうごき

人口 5,696人 (前月比 + 9人)
 男 2,767人 (前月比 + 8人)
 女 2,929人 (前月比 + 1人)
 (平成28年11月末現在) 世帯 2,740世帯 (前月比 + 12世帯)